

《教育目標》

三綱領のもと、学習活動や部活動を通して、豊かな人間性や礼節を身につけ、心身共に健康でたくましい、自らの可能性に挑戦し、進路実現を図る人材を育成する。また、次世代をけん引できる優れた工業技術をもち、国際社会で活躍する産業人材を育成する。

《重点目標》

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 1 学力の向上 | ～基礎学力向上、学習支援ソフトの活用、授業改善、～ |
| 2 工業教育の充実 | ～ものづくり教育、産学官連携による人材育成～ |
| 3 人間力の向上 | ～基本的生活習慣の確立、規範意識の向上～ |
| 4 部活動の活性化 | ～文武両道、競技力向上～ |
| 5 働き方改革 | ～時間外在校等時間の削減、校務の整理・削減～ |

《経営のビジョン》

本校の三綱領「明朗真摯」「創意工夫」「友愛協調」を体現する生徒の育成を目指した教育活動を全職員で推進する。ものづくり教育や学校行事、部活動を通して豊かな人間性や礼節を身につけた心身共に健康でたくましい生徒を育成する。また、進路実績の向上や部活動の活性化を図り、生徒・保護者・地域の期待に応える。プロフェッショナルハイスクールリーディング校として産学官連携による学びの深化と産業人材育成のシステム構築を図り、県内工業関係高校にその成果の普及を図る。

《2の最重点目標》

- 【学力の向上】～基礎学力向上、学習支援ソフトの活用、授業改善～
★指標 職員「分かる授業、興味関心意欲を向上させる授業の実践」 C → B
生徒「学習支援ソフト（スタディサブリ）による自学時間」30分／日
- 【工業教育の充実】～ものづくり教育、産学官連携による人材育成～
★指標 職員「産学官連携による人材育成件数」 前年比 +20%
生徒「技能検定合格者、ジュニアマイスター顕彰認定者」 前年比 +10%

《教育目標達成のための具体的取組の視点》

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ○主体的・対話的で深い学びの実践 | ○生徒会活動の充実 |
| ○更なる授業改善 | ○全職員による進路指導 |
| ○観点別評価の確実な実施 | ○インターンシップ等による職業観の育成 |
| ○熊工版授業展開による授業の推進 | ○半導体人材育成への対応 |
| ○ICTや一人一台端末を活用した授業 | ○進学・公務員実績の向上 |
| ○学習支援ソフト（スタディサブリ）の活用 | ○部活動の活性化 |
| ○グローバル化の推進と英語教育の充実 | ○ボランティア活動の充実 |
| ○ものづくり教育の充実 | ○職員・生徒の人権意識の向上 |
| ○資格やジュニアマイスター認定者の増加 | ○自他の命を大切にする心の育成 |
| ○産学官との連携・協働による人材育成 | ○生徒一人一人（個）を大切にした教育 |
| ○地域や外部機関と連携した課題研究の実施 | ○学校ホームページ等による広報活動 |
| ○基本的生活習慣の確立 | ○マスコミ等を使った積極的なPR |
| ○5S活動の推進、2A運動の徹底 | ○保護者との連携強化 |
| ○交通マナーの向上と事故防止 | ○保護者・地域への積極的な情報提供 |
| ○全職員・全生徒によるいじめ防止 | ○学校改革の推進 |
| ○教育支援体制の構築 | ○校内環境整備の推進 |
| ○外部連携を含めた特別支援教育の充実 | ○時間外在校等時間の削減 |